

大会運営にかかわる連絡と確認

1 受付

- (1) 本部横に設置いたします。申込毎に代表者が一括で参加料の納入をお願いします。
- (2) 受付横で、参加賞とプログラムを配付します。(選手1人につき、1つずつとなります。)

2 開・閉会式

- (1) 開閉会式は、行いません。朝、全体への連絡・諸注意のみとします。
- (2) 賞状について、各種目の順位が確定後、準備でき次第、お渡しする予定です。

3 競技・審判

【5日・6日・14日 共通連絡】

- (1) 試合は、全試合21点打ち切りとします。
試合の進行が大幅に遅れた場合、得点制限を行うことがあります。
- (2) 試合は、タイムテーブル順番に合わせて流し込み方式で行います。
- (3) シャトルは、本部にて交換とします。
- (4) 審判用紙は、試合終了後、「主審」が本部に提出してください。
- (5) 敗者審判制となりますので、敗者となった選手は、速やかに本部まで次の試合のスコアシートを取りに来てください。
- (6) 予選の進行が大幅に遅れた場合は、試合の順番やコートを変更することがあります。
- (7) 原則、各予選リーグの1位のみ決勝トーナメント進出となります。
※ 決勝トーナメントの組合せ抽選については、進行よりアナウンスを行います。
※ 決勝トーナメントの抽選は、可能な限り申込チームを配慮して行います。
- (8) 4部ダブルスはエントリーが2ペアのため、1試合めが決勝となります。
交流戦として2試合めを行います。

【5日のシングルス】

- (1) 主審は敗者審判制とします。線審は、対戦選手同士が1名ずつ連れてくることとします。(線審がない場合は本部にご相談ください)

【6日・14日のダブルス】

- (1) 予選リーグは、試合をしていた選手が、そのコートの次の試合の主審・線審を行ってください。
(敗者が主審と線審、勝者が線審と得点、をお願いします。)
- (2) 決勝トーナメントは、主審は敗者審判制とします。線審は、対戦選手同士が1名ずつ連れてくることとします。(線審がない場合は本部にご相談ください)

線審が足りない場合については、ご協力をお願いいたします。

4. その他

- (1) 飲食は、観客席をご利用ください。
- (2) 換気のため、会場入口等のドアを開けることがあります。